

項目	確認事項	届出内容
基本情報	大学等名1(代表大学等)	大阪大学
	大学等名1(代表大学等)※カナ	オオサカダイガク
	大学等名2(連携大学等)	
	科目名	基礎工学研究インターンシップ
	学部・研究科等名	基礎工学研究科
	担当教職員名・役職	和田 成生・教授
	受講者数(H28年度実績)※インターンシップ参加者数	6
	受入企業等数	6
	受入企業等名	株式会社東芝、日本電信電話株式会社 NTT研究所、西日本電信電話株式会社、株式会社村田製作所、住友電気工業株式会社、川崎重工株式会社
	インターンシップの分類	1.長期(概ね1か月以上)インターンシップ,4.他県をまたぐ広域インターンシップ,6.大企業・グローバル企業でのインターンシップ
上記以外のインターンシップの分類(記述欄)		
要素①	1-1.当該インターンシップは、就業体験を伴うものになっていますか。	1.はい
	1-2.該当する就業体験	1.企業等における業務への従事,2.企業等における課題の解決(例:ワークショップ、PBL型プログラム、課題解決ワーク、課題事例研究等)
	1-2.以外の就業体験の内容(記述欄)	
	1-3.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	企業での研修を通じて、研究者、技術者としての業務や役割を理解させ、実践的な研究能力を養うことを目的とし、企業における研究・開発活動に従事する。
要素②	2-1.当該インターンシップを正規の教育課程の中に位置付け、シラバス等において、インターンシップの実施目的や期待する教育的効果を明確にしているなど、体系的なプログラムとして単位認定が行われていますか。	1.はい
	2-2.該当するインターンシップの内容	8.当該インターンシップは、休業期間中に実施している,9.その他
	2-2.以外で実施しているインターンシップの内容(記述欄)	当該インターンシップは修了要件外科目として実施している。
	2-3.当該インターンシップを実施する年次(記述欄)	修士1年次、博士後期1~2年次
	2-4.当該インターンシップで付与される単位数(記述欄)	2
2-5.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	当該インターンシップ終了後、当研究科において参加学生の指導教員・企業の指導担当者を交えた報告会および単位認定審査会を実施している。	
要素③	3-1.インターンシップの実施前の学生・企業双方との目標設定や目的のすり合わせや、実施後の振り返り等を行うなどの適切な学修の時間が設けられていますか。また、インターンシップの教育的効果が発揮されるようインターンシップ期間中に適切なモニタリングを実施していますか。	1.はい
	da	4.学生に対して、正規の教育課程としてのインターンシップの実施目的や期待する教育的効果の理解を促している
	3-2-1.以外で実施している事前学習の内容(記述欄)	
	3-2-2.該当する事後学習の内容	2.報告会等により、インターンシップの成果について、受入企業や担当社員へのフィードバックを行っている
	3-2-2.以外で実施している事後学習の内容(記述欄)	
	3-2-3.該当するモニタリング	
	3-2-3.以外で実施しているモニタリングの内容(記述欄)	
	3-3-1.事前学習の内容に関する詳細(記述欄)	主に受入れ企業ごとに事前説明会を実施しており、その際に研究インターンシップの目的や意義、インターンシップ先企業で注意すること等を説明している。
	3-3-2.事後学習の内容に関する詳細(記述欄)	当該インターンシップ終了後、当研究科において参加学生の指導教員・企業の指導担当者を交えた報告会を実施している。
	3-3-3.モニタリングの内容に関する詳細(記述欄)	
要素④	4-1.インターンシップの教育的効果を定量的・定性的に把握できる手法・仕組みを取り入れていますか。	1.はい
	4-2.該当する教育的効果を測定する仕組み	1.アンケートやレポートの作成をインターンシップの実施前後で実施し、学生の意識や行動の変容について確認を行っている
	4-2.以外で実施している教育的効果を測定する仕組み(記述欄)	
4-3.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	アンケートを事前説明会、および報告会で実施しており、報告会終了後に報告書を提出させている。	
要素⑤	5-1.一定期間のまとまりのある連続した5日間以上のインターンシップの実施期間を確保していますか。	1.はい
	5-2.該当する実施期間	1.連続した5日間以上の実施期間を確保している
	5-2.で「1.連続した5日間以上」を選択した場合(記述欄)	実施期間 概ね5日間×4週間
	5-2.で「2.事前・事後学習を合わせて5日間以上」を選択した場合(記述欄)	
	5-2.で「3.複数の企業等を合わせて5日間以上」を選択した場合(記述欄)	
5-2.以外の実施期間の内容(記述欄)		
5-3.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	研究インターンシップは1ヶ月(5日×4週間)以上実施していただくように企業側に依頼している。	
要素⑥	6-1.大学等と企業の双方が関与し合い、学生に対する教育的効果の最大化に努めているなど、大学等と企業が協働してプログラムを設計していますか。	1.はい
	6-2.該当する大学等と企業の協働取組の内容	2.大学等が行う事前・事後学習等に企業等も参画し、協働して実施している,4.受入企業等も、インターンシップ中の学生に対する評価を実施している
	6-2.以外で実施している大学等と企業の協働取組の内容(記述欄)	

	6-3.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	企業には事前の説明会、事後の報告会および単位認定審査会への参加を依頼し、報告会においては指導担当者から参加学生へのコメントをいただいている。
	7.上記①～⑥で回答した各要素の内容について、詳細が記載されているシラバスなどの資料が閲覧できる大学等のウェブサイトのURL	別途提出済み
問 い 合 わ せ 先	大学等名	大阪大学
	担当部署名	教育・学生支援部 学生・キャリア支援課
	担当者役職名	
	担当者氏名	
	電話番号	06-6850-6115
	メールアドレス	gakusei-sien-career@office.osaka-u.ac.jp